

ブーケ

Bouquet



INFORMATION

- ◆ 平成26年度ワーク・ライフ・バランス推進企業を認定しました
- ◆ 第14回中央区ブーケ祭りを開催します

—
コシノヒロコさんに
インタビュー

女性よ輝け!

特集号

2015.6

女性よ 輝け!

コシノヒロコさんにインタビュー

現在、国では成長戦略の要として女性の活躍を推進していますが、特集号ではファッションデザイナーのパイオニアであるコシノヒロコさんに、「女性の活躍」をテーマに、「自身の歩みや女性への期待、またゆかりある銀座への思いなどをお伺いしました。」

パイオニアとしての歩み

教育方針は「ほったらかし」

うちのお母ちゃんは私たち姉妹の教育方針を尋ねられると、「ほったらかしですもん」と答えています。私たちは母親の働いている背中しか見たことがありません。お母ちゃんは自分が仕事に没頭できるようにと、私たちにたくさん習い事をさせ、一番多いときは1週間に長唄、お茶、お花、書、絵画など13個。先生に預けている間は仕事ができる、そういう発想でしたね。

私は子ども心に親には頼れない、自分で頑張らないと、と思いまし

た。母は母で戦争で夫をなくし男手がなかったので、自分が母親や妹たち、私たち姉妹を養わなくてはならない、女が頑張らなければいけないという環境でした。

洋服の世界で絵を描く

私は絵を描くのが好きで、画家になりたいという夢がありました。ある時、スタイル画に出会ったんですね。お母ちゃんも中原淳一先生の雑誌『そいゆ』や『ひまわり』に出ているスタイル画を見て洋服を作っている。それを見て服は単に着ればいいのかではなく、どういう配色をしてどんな形でど

大阪、岸和田生まれ。文化服装学院在学中よりキャリアを重ね、東京、大阪、パリ、ローマ、上海などでコレクションを発表する一方、ブラハやハンプルクで異分野のアーティストとのコラボレーションによるイベントも開催。HIROKO KOSHINOの名で5つの婦人服ブランドを展開するほか、バッグや小物、ライフスタイル関連グッズ、紳士服など、数多くのファッションアイテムのデザインを手がけている。近年は絵画・書画のアート作品を発表する機会も多く、自身の作品を発表するスペースとして、2012年銀座に、2013年には芦屋に、KHギャラリーをオープン。1997年第15回毎日ファッション大賞、2001年大阪芸術賞受賞。



芦屋のアトリエで絵画制作をする
コシノヒロコさん

をされてきました。

日本の伝統文化をデザイン

1978年、日本人として初めてローマでコレクションを発表しました。海外で成功することが日本の中での成功につながると思え、海外に進出するきっかけを常に狙っていました。

ローマで評価されるにはヨーロッパの人たちとは全く違う発想のデザインをしなければだめだと考えました。そこで私は日本の伝統文化を勉強し、それを自分の武器にしたのです。ただ継承するのではなくそれを現代の服におきかえるかどうかという形になるかと考えたわけです。長い洋服の歴史をもつ彼らにとって全く違う文化を取り入れた私のデザインは非常に衝撃的で感動してもらえる作品だったようです。コレクションが終わったときはスタンディングオベーションで世界中からきたプレスが絶賛してくれました。それは今まで見たことのない洋服だったからでしょうね。

オートクチュール（高級仕立服）の世界でスタートしたわけですが、若い人たちも含めたプレタポルテ

（高級既製服）をやらなければいけないと、その後パリコレに参加しました。

クリエーターであり マーケッターでもある

私は、クリエーターでありながらマーケッターであると思っています。どういう戦略でやっていくべきかということを考えて、今何が足りないのか、世の中は何を欲しているのか、そういうことを頭

女性の活躍推進に向けて

ファッションは 女性を元気にする

ファッションには、服を選ぶ喜びもあるし、それによって自分が元気になったり自信をもったりする力もあります。洋服を通じて生き方そのものが伝わってきますが、新しい服に挑戦することでも大切です。今までと違う服を着た自分を見て、新たな発見もある。洋服の良さは簡単に挑戦できることです。生活を根本的に変えるのでなく、一番身近な環境を変

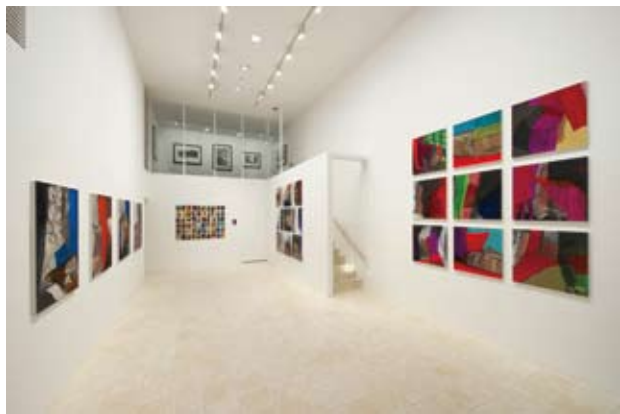
の中に入れながら作り上げていきます。自分本位のやり方だと単なる芸術家で終わってしまいますが、私はファッションデザイナーですから、社会の動きや思想、時代をとらえて仕事をしています。

その中でクリエーターとして独自の個性が非常に重要になるのですが、私には長唄や日本文化、アートなどで得たものが根底にあります、それらが大きくプラスになっています。

えるわけです。装いを一つの手立てとすれば、気持ちも新しくなります。だからこそファッションは女性にエネルギーも与えるし、元気にするのではないかなと思うんです。服によって生活が変わり、自信や希望がもてる、そういう服を作るのが私の使命だと考えています。

女性は世の中全体を 底上げする力がある

女性には、家庭や子どものことなどやらなければならないことが



2012年、銀座並木通りにオープンしたKHギャラリー銀座。階階ながら天井高6メートルの開放的な空間が広がる。

たくさんあるので、人の痛みもわかるし、細かいことも気がつく。そういうことを体験しながらコツコツと進んでいく人が多いように思います。ある意味で現実的かもしれないませんが、現実的であることで、一部の人だけが幸せになっただけではなく、世の中全体を底上げしていく力が女性にはあると私は思います。

努力し、行動することが大切

自分が輝くためには、ネガティ

ブな考えをもたないことです。よく人と比較して自分の幸せに気がつかない人がいますが、それは自分をよく知らないからです。仕事をすれば試練もあります。その時に真剣に立ち向かうと不思議とすごい知恵がわきます。

ゆかりある銀座への思い

銀座でスタート

まだ21、22歳のとき小松ストアーでジュンコと2人で初めてコーナーをもたせてもらいました。その頃のファッションは大人を対象としたオーダーメイドが主流で、まだ若い人のファッションがどうなるかわからないときでしたが、担当したヤングレディースコーナーはパイオニア的な場所となりました。当時の銀座には、私たちのほかに、高田賢三さんや松田光弘さんなどみんな近いところで仕事をされていて、「みゆき族」も生まれました。銀座は歴史もあるけれど決してクラシックでなく新しいものをどんどん受け入れてくれる場所

試練は神様がその人を強くしようとして与えていると解釈した方がいい。どうしたらいいかと真剣に考え、努力し行動する。その行動力が新しい人生を切り開くのではないのでしょうか。

だと思っています。

女性はいつでも、いくつになっても輝ける

2012年に銀座の並木通りに旗艦店とギャラリーをオープンしました。日本の現代美術界の草分けである西村画廊があつた現代アートの発祥の地です。この地と出会ったのは神様が私にもっとアートをやりなさいと言っているのだと思います。お母ちゃんも74歳でデザイナーデビューしていますが、同じ年でデビューするなんておもしろいですよね。

女性はいつでも、いくつになっても輝けます。ある程度の年齢になれば今までの体験をいかして

インタビューに同席して

デザイナーとして有名なコシノ三姉妹。その長女であるコシノヒロコさんにお会いしての印象は、みなぎるパワーを持った女性というものでした。喜寿を迎えられてなおデザイナーとして第一線でご活躍されており、現在は長年の夢だったアーティストになることを実現され、中央区銀座にギャラリーを設けられている。コシノヒロコさんから常に未来に向かって思考することの大切さ、夢を実現する素晴らしさ等をお伺いできました。

区民事業協協力スタッフ 中原玲子

もっと内容の濃い考え方や仕事ができます。年を取ったからこんな服は着られないとか、年を取ったことが大きな理由で自分のやりたいことをやめてしまうのはもったいないことだと思う。体力的に若い人と同じことはできないかもしれないけれど、自分にはこれができるともっと自信をもつべきだと思います。リタイアしたとしても自分にできることを私はやりたい。ファッションはたくさんさんの手が必要ですが、いまの私には自分一人でやれるアートの世界があります。ファッションだけでなくアートでも多くの人に幸せを感じてもらえるような活動をしていきたいと思っています。

報告 「世界の台所」 住まいの原点から世界を旅する

2月21日(土)、28日(土)の2日間、わたり男女共同参画講座が開催されました。講師に一級建築士で日本民俗建築学会顧問の宮崎玲子さんをお迎えし、「火」と「水」の視点などから世界の台所事情についてお話していただきました。世界を北緯40度で二分し南北による火の使い方(寒い国は暖をとるために家の中心に火がくる)、鍋のかけ方、水の使い方(暑い国は興味深いものがありました)。高温多湿の日本の食器や食材の洗い方と乾燥している国の違い、流しやかまどの変遷を教えてくださいました。



宮崎玲子さん(中央)と事業協力スタッフ



世界の台所のミニチュア▶

「ブーケ21」では、1階にランドピアノを設置しています。区主催の講座や講演会開催前に、参加者にくつろいでいただくため、ボランティアでピアノ演奏をしてくださる方を募集します。演奏時間は10分程度です。詳しくは下記連絡先までお問合せください。

報告 「中央区女性ネットワーク」の総会が 5月16日(土)に開催されました

「中央区女性ネットワーク」は男女共同参画社会の実現に向け、区内女性団体の交流連帯を深めることを目的に設立され、中央区との共催で講演会の実施や研修会などを行っています。総会では、活動実績報告および今年度の事業計画が承認されました。

女性ネットワークでは、参加団体や個人スタッフを募集しています。ご希望の方は「ブーケ21」へお問合せください。

募集 「ブーケ21」事業協力スタッフ 養成講座受講生募集

託児つき

「ブーケ21」の事業に協力していただくスタッフの養成講座を開催します。講座では、男女共同参画に関する基礎的な知識や、その推進に向けた講座・講演会の企画運営方法などを学びます。

- 日時 27年7月から28年3月頃まで全8回。いずれも午後6時30分〜8時30分

- 会場 女性センター「ブーケ21」
- 対象 区内在住・在勤・在学者(原則として全ての回を受講できる方)
- 定員・費用 20名(先着順)・無料
- 申込締切 6月30日(必着)
- 日時内容 申込方法等、詳しくは下記
記の申込・連絡先へお問合せください。

募集 講演と映画のついで テーマ「明日、きらきらと輝こう」

託児つき

- 日時 7月11日(土)午後1時〜4時30分(午後0時30分開場)
- 会場 日本橋社会教育会館
- 講演 マルカスさん(アサヒトラベルサービス(株)代表取締役・インド人作家・立川談次リーマン)

「自分の中の可能性を見つけるために」〜インドと日本の女性の生き方に見る教育のあり方〜

- 映画 「マダム・イン・ニューヨーク」
- 対象 区内在住・在勤・在学者
- 定員・費用 200名(先着順)・無料
- 主催 中央区女性ネットワーク・中央区「ブーケ21」女性のための再就業支援講座

募集 「キャリア講座」《集中コース》& 「キャリア相談」《前期》

託児つき

- ★キャリア講座
- 会場 女性センター「ブーケ21」
- 講師 栗原知女さん(キャリアコンサルタント)
- 対象 結婚、出産・育児、介護等のため離職した方など、就職を

希望する女性ならどなたでも 定員・費用 50名(先着順)・無料 ★キャリア相談(個別カウンセリング)

おひとり25分、予約制です。*講座の日時内容及び相談の日時はブーケ21ホームページでご覧いただけるほか、詳しくは左記の申込・連絡先へお問合せください。

お知らせ 6月23日〜29日は「男女共同参画週間」です。 今年のキャッチフレーズは 「地域力×女性力=無限大の未来」

国では、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」としています。ブーケ21では、この週間にあわせ、内閣府制作の「男女共同参画週間ポスター展」を開催します。皆さまの来場をお待ちします。

申込方法

電話またはファクスで受付可。
(電子申請も可)

- ①講座名など
- ②氏名・ふりがな
- ③〒・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢

●電子申請の場合は、区のホームページからお申込みください。

申込・連絡先

女性センター「ブーケ21」
TEL 5543-0651
FAX 5543-0652
http://www.city.chuo.lg.jp/

館長雑記

女性たちの「これまで、いま、これから」

▶UIFA(国際女性建築家会議)という女性の建築関係領域の人たちが集まる小さな団体に所属しています。今年はその大会が米国、ブラックスバークという町を主会場として開催されることになっています。▶日本でも参加準備が始まり、会員にアンケートを実施し、従来「男性的」と考えられてきたこの領域を選んだ動機や経験などを尋ねて仕事環境の改善や進路選択に役立つことにつなげようとしています。▶集計しながら、つくづく私たちの「いま」が、様々な差別や障害に出会いながらも苦勞を助け合って乗り切ったパイオニアたちの奮戦に支えられていることを痛感しました。「これまで、いま、これから」を常に意識していきたいものです。「ブーケ21」を利用する団体などが一堂に会し、その活動成果を発信する「ブーケ祭り」も、今年は14回目を迎えます。皆様ブーケ祭りにお運びください!
(松川淳子)

・バランス推進企業を認定しました



▲認定式の様子



▲認定企業の皆さん



◀認定式後に懇親会を開催

区では仕事と家庭の両立支援や男女ともに働きやすい職場づくりなど、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んでいる企業等を認定する「中央区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定」の制度を設けています。

平成26年度は5社を認定し、4月6日(月)に認定式を行いました。

株式会社浅野製版所

中央区築地 3-14-2

製造業

従業員数 47名
(うち女性 19名)



女性の活躍を推進

区のアドバイザー派遣制度を利用

印刷、デザイン業界では、急な仕事や夜勤を伴う仕事に対応するためワーク・ライフ・バランスの推進には工夫が求められています。同社ではノー残業デーや9時～18時、14時～23時の交代出社制度などを導入して取り組んでいます。昨年は区のワーク・ライフ・バランスアドバイザー派遣制度を利用し、残業申請に関するアンケートの実施やタイムマネジメントの研修など残業時間の削減に取り組みました。

仕事と家庭の両立支援に向けては、2日間の配偶者出産休暇制度が設けられており、取得率は100%となっています。

企業理念に「職場を通して自己成長を遂げよう」を掲げ、働きやすい職場づくりを目指しており、女性の管理職育成にも取り組んでいます。

アドバンスト・アプリケーション株式会社

中央区新川 1-8-8

アクロス新川ビル 8階

サービス業

従業員数 286名
(うち女性 49名)



育児との両立支援も充実

社内にソフトウェアサポートセンターを設置

コンピュータソフトウェアの開発・保守を手掛ける同社では、社員の9割がシステムエンジニアであり、顧客先に常駐して仕事をしています。このためワーク・ライフ・バランスの推進は難しいものがありました。社内にソフトウェアサポートセンターを設置し、短時間勤務のため顧客先に常駐できない社員でも働ける環境を整え、育児などの両立支援を行っています。育児休業は1歳6カ月まで取得でき、育児による短時間勤務は女性社員からの提案で子どもが小学3年生になるまで延長しました。介護をしながら短時間勤務で働いている社員もいます。

社員の健康にも力を入れており、社員全員に産業医との面談を実施しているほか、健康セミナーを実施しています。

募集

平成27年度のワーク・ライフ・バランス推進企業、並びにワーク・ライフ・バランスアドバイザー派遣を希望する企業を募集します

区では、今年度も引き続き、ワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進している企業を募集し認定を行います。また、これからワーク・ライフ・バランスに取り組もうとする企業や、さらに充実を図ろうとする企業にアドバイザーを派遣し、取り組みを支援します。

●対象事業所 区内に事業所を置き、常時雇用する従業員の数が300人以下の企業、一般社団法人、一般財団法人等

●アドバイザー派遣の支援内容 長時間労働削減や有給休暇取得促進のアドバイス他

●費用 無料
応募方法等は、5頁左下の連絡先にお問い合わせください。

平成26年度の認定更新企業

これまで認定された各社も、引き続きワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。

■伊藤忠紙パルプ株式会社(22年度認定 卸売業・小売業、日本橋本町)

傷病のみを対象とした積立精勤休暇を育児、介護、学校行事等にも拡大。新たに女性の活躍推進等にも取り組む。

■第一生命カードサービス株式会社(22年度認定) 金融業・保険業、京橋
女性育成プログラムを策定し就労継続

平成26年度中央区ワーク・ライフ

社風にワーク・ライフ・バランスへの理解

総合人材サービスとして人材派遣や人材紹介、自治体の男女共同参画を支援する業務を行う同社では、もともと社風にワーク・ライフ・バランスへの理解があります。育児休暇や育児のための短時間勤務者も多数おり、現在も2名の社員が育児休暇中です。育児休暇後は、元の部署への復帰や時短勤務、フレックスタイムなどの制度を用意し、スムーズな復帰を支援しています。男性の育児休暇取得者もあり、社内報で周知するなど社内の理解促進にも努めています。有給休暇の取得率は58・5%ですが、入社時に多目的休暇を20日間付与し、疾病や育児で有給休暇を超えた場合に欠勤にならないようにしています。多目的休暇には有給休暇の未消化分を補てんすることができま

株式会社キャリアライズ
中央区八重洲 1-3-22 八重洲龍名館ビル7階
サービス業
従業員数 190名 (うち女性 113名)



6割を占める女性社員が活躍

社員が財産

企業に向けての英語研修、翻訳、異文化コミュニケーションの講演などを手掛ける同社では、社員の3分の2が外国人です。このためワーク・ライフ・バランスの考え方が浸透しており、有給休暇は100%取得、残業をした時は別の日に早く帰ったり、土曜日に仕事があれば必ず振替休日を取得します。常時残業が発生する場合は人員に問題があると考え、過剰な業務は外注するなどしています。「社員が財産」という考えから長く務めている人が働き続けられるように、さまざまな仕事の仕方を用意しており、例えば子ども教育のために母国に帰る場合などでも在宅で仕事ができるようにテレワークやクラウドなどのシステム環境も整備しています。社員の家族や家庭の行事も大切にしており、離職者はほとんどいません。

クディラアンドアソシエイツ株式会社
中央区新川 2-16-10
複合サービス事業
従業員数 35名 (うち女性 14名)



仕事も大切、家庭・家族も大切

日本一女性が働きやすい会社

化粧品品の通信販売を行っている同社は、「日本一女性が働きやすい会社」を目指し「残業ゼロでも売上を伸ばす経営」に向けてさまざまな制度を導入しています。育児との両立支援では、14時30分で退社できるスーパー時短制度や、本人負担300円で利用できる病児ベビーシッター制度があり、子どもが水ぼうそうなどで長期に保育園を休むときなどに活用されています。現在育児中の社員は15名、社長自身も育児中です。全社員を対象にした「17時で帰っていいよ」制度では、17時30分までの就業時間のところ17時で仕事が終われば退社でき、ほぼ半数の社員が利用しています。健康支援においても、「一生健康で働き隊」を結成し、健康生活のサポートやボディトレーニングにも取り組んでいます。

株式会社ランクアップ
中央区銀座 3-10-7 銀座東和ビル7階
卸売業・小売業
従業員数 43名 (うち女性 41名)



産休に入る社員を囲んで

続支援に向けて取り組む。ノー残業の定着、教育研修機会の付与なども進む。

■アステラス営業サポート株式会社 (24年度認定) 医療・福祉、日本橋本町 育児や介護制度等の拡充を継続。当社独自のキャリアデザインプログラムに研修を追加、対象も拡大しさらに充実。

■株式会社インプレス (24年度認定) 情報通信業、日本橋人形町 育児休業規則を妊娠から出産、復帰まで利用者目線で使いやすく大幅に改定。介護休業からの復帰者も出る。

■近常精機株式会社 (24年度認定) 製造業、築地 定年退職者を全員再雇用し働き続ける風土が定着。受注調整をしながら有給休暇取得や長時間労働削減を継続。

■株式会社クエスト・コンピュータ (24年度認定) 情報通信業、新富 介護を理由に帰郷した社員にテレワーク勤務のための環境構築を支援。テレワーク社宅での在宅勤務も継続中。

■新日空サービス株式会社 (24年度認定) 建設業、日本橋本町 代休の完全取得、有給取得促進、残業削減、業務効率化が定着。基幹システム導入による業務改善も推進。

■セントワークス株式会社 (24年度認定) 複合サービス事業、八丁堀 東京都WLB推進企業に認定。WLBアンケートを年1回実施。休憩所やランチ会など新たな取り組みも実施。

■日本証券金融株式会社 (24年度認定) 金融業・保険業、日本橋茅場町 育児休業からの復帰社員も多い。子育てをしない社員との公平化も図り働きやすい職場づくりに取り組む。

7 Bouquet 特集号 2015年6月

テーマ
明日につなげる
ブーケの音色



第14回 中央区ブーケ祭り

～職場で、地域で、家庭で働く女性たちへの応援歌～



■日時：6月26日(金) 10時～17時
6月27日(土) 10時～16時
■場所：女性センター「ブーケ21」

実行委員会企画

ブーケ学校の開催

各団体の特長を生かし、学び、楽しめる内容を授業形式で発表します。朗読・コーラス・ダンスの他、どんな授業があるのかお楽しみに！

フレンチカフェ(けいこ&美鶴)コンサート

～アコーディオンとギター弾き語り～
♪日本の歌、シャンソン、カンツォーネなど
♪一緒に歌うコーナー ♪日本初ピッフェロの音色
♪皆様のお近くで練り歩き演奏いたします！

27日(土)午後1時30分～2時30分

☆クイズラリー
～スタンプを集めて景品をゲット！～
☆さくらんぼ種飛ばし大会
26日(金) 午後4時～
☆友好都市東根市産 さくらんぼ頒布
26日(金)
☆東日本大震災支援 南三陸わかめ頒布
26日(金) 27日(土)

団体名	内容
エガリテ	咲いた花 咲いてる花 咲かせよう花々を！ ～さまざまな女性の生き方をみつめて～
エコ・ピーニング	ゴミの仕分を確かめよう
オスビーの会	「手作りこも」作品展示とワークショップ「コーヒージョップ」
音和会 (26日(金)のみ)	今年もソプラノ 歌手の先生の練習のもと、童話(合唱)と盆踊りを行います みなさん、盆踊りは一緒に踊りましょう！
カトリアグループ	アレンジフラワーの作品を展示しています あなたのお部屋にお花を飾りませんか！
かな書道を親しむ会	かな書道の作品展示
カラーの会・アヌビス	オーラソーマ(カラーセラピー)に関する展示・体験コーナーなど
京橋防火女性の会(27日(土)のみ)	応急処置訓練の展示指導と防火防災全般に関する広報活動を行います
銀座育成婦人会	一年間の活動内容をパネルで紹介 小物作りのワークショップも行います
傾聴ボランティアグループ うさぎの会	「聞かずに聴くへ」私たちの活動を紹介します 私たちはご高齢の方々に寄り添います
新婦人コーラス エーデルワイスの会 (26日(金)のみ)	女性コーラス発表
新婦人女性の地位向上委員会	へたでいい、へたがいい 平和を願う思いをこめて描きました 体験もできます
茶友倶楽部 えん (27日(土)のみ)	お茶会をいたします おいしいお茶とお菓子をどうぞ
中央区環境保全ネットワーク	身近で探そう！ リサイクルマーク
中央区社会福祉協議会	社会福祉協議会の事業紹介および事業で使用しているレクリエーション用具の紹介、体験
中央区消費者友の会	高額医療、介護制度の改正！ トクホ、栄養機能食品に、機能性表示食品が加まりました
中央区女性海外研修者の会	4階ワークルームで「台所から世界が見える」の展示と軽食のサービスをします
中央区女性センター	区民とつくる「ブーケ21」
中央区女性ネットワーク	活動内容の紹介と展示
中央区つつじ会	精神障がい者への理解を深め、共生できる社会を皆さんと歩んで行きたい
中央区婦人学級連絡会	年間活動状況・婦人学級だよりの展示 カレンダーを再利用して作る美用品折紙体験

団体名	内容
中央区文化財サポーター協会	文サボで「歩く」「知る」「学ぶ」まち歩きで知る中央区再発見！ 出前講座もやっています
中央区保健係	あなたの血管年齢は？ 健診・がん検診を受けましょう
東京建築士会女性委員会	住まいや、リフォームの相談窓口を開設
東京都下水道局 桜橋第二ポンプ所	ポンプ所と下水道の役割紹介、下水道何でも相談 当日ポンプ所見学会もやっています
日本橋モラロジー事務所	心の生涯学習の紹介とニューモラル誌の配布
人形教室みやび会	木目込み、押絵を中心として展示いたします
FLAP はばたき	女性弁護士、司法書士、税理士による法律、相続、税金相談 窓口を開設します
レイ・ロケラニ (27日(土)のみ)	フラダンス ①アハリリレファ ②カウルヴェヒ・オケカイ ③ウイラニ ④カレファイミア ⑤四季のうたを会場の皆さんと踊りましょう
朗読の会 (27日(土)のみ)	西沢由郎作「染ちゃん」 なかにし礼作「詩 平和の申し子たちへ」 戦後70年、1人1人が考えたい課題です
朗読ボランティアグループ わかはや (26日(金)のみ)	朗読発表「かぜのでんわ」他

*女性センター「ブーケ21」は6月25日(木)から27日(土)はブーケ祭り(準備含む)のため、情報資料コーナーや研修室等の利用は休止します。

女性センター「ブーケ21」

〒104-0043 東京都中央区湊一丁目1番1号
電話番号 03-5543-0651

ホームページ <http://bouquet21.genki365.net/>

◆開館時間 午前9時～午後9時(12月28日から1月4日までと臨時休館日を除く)

- 東京メトロ日比谷線・JR京葉線
八丁堀駅下車 A2・B3出口徒歩3分
- 都バス「東15」(深川車庫前⇄東京駅八重洲口/豊洲駅前・明石町経由) 鉄砲洲下車 徒歩3分
- 江戸バス「南循環」鉄砲洲下車 徒歩3分
入船三丁目下車 徒歩3分
「北循環」八丁堀駅下車 徒歩3分

